

各 位

会 社 名 ガンホー・オンライン・エンターテイメント株式会社
 代表者名 代表取締役社長 CEO 森下 一喜
 (コード番号：3765 東証一部)
 問合せ先 取締役 CFO 財務経理本部長 坂井 一也
 (TEL：03-6895-1650 (代表))

2020年12月期決算の前年同期実績との差異に関するお知らせ

2020年12月期決算（2020年1月1日～2020年12月31日）の前年同期実績との差異に関しまして、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2020年12月期決算（連結）と前年同期実績（連結）との差異

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
今回発表業績 (A) (2020年12月期)	98,844	30,157	30,202	16,369	239.94円
前年同期実績 (B) (2019年12月期)	101,392	28,349	28,617	18,146	258.04円
増減額 (A) - (B)	△2,548	1,808	1,585	△1,776	△18.10円
増減率 (%)	△2.5%	6.4%	5.5%	△9.8%	△7.0%

2. 差異が生じた理由

既存ゲームにつきまして、「パズドラ」は引き続き長期的にお楽しみいただくことを主眼に、新ダンジョン等の追加やゲーム内容の改善、他社有名キャラクターとのコラボレーションなど、継続的にアップデート及びイベントを実施し、MAUは引き続き堅調に推移いたしました。その結果、「パズドラ」は2020年11月8日に国内累計5,600万ダウンロードを突破しております。また、「ラグナロク マスターズ」についても、継続的なイベントの実施により、MAUは引き続き安定的に推移いたしました。

新規ゲームにつきまして、2020年6月25日にサービスを開始したNintendo Switch™向け対戦ニンジャガムアクションゲーム「ニンジャラ」は、コラボレーションイベントやオンライン大会の実施、新マップや新武器の実装、幅広いクロスメディア展開の実施やグッズの販売等、ユーザー層の拡大に取り組んでまいりました。その結果、「ニンジャラ」は2021年1月18日に世界累計600万ダウンロードを突破しております。

子会社の事業につきまして、GRAVITY Co.,Ltd. (以下 GRAVITY) 及びその連結子会社が配信している「Ragnarok M: Eternal Love」は継続的なアップデート及びイベントの開催により引き続き安定的に推移しております。2020年5月28日から GRAVITY の連結子会社がタイでサービスを開始した PC オンラインゲーム「Ragnarok Online」も堅調に推移し、業績に貢献いたしました。また、GRAVITY は2020年7月7日から韓国でスマートフォン向けゲーム「Ragnarok Origin」のサービスを開始し、好調に推移いたしました。さらに、2020年10月15日に台湾、香港、マカオでサービスを開始した「Ragnarok X: Next Generation」も、好調な売上を継続しております。

この結果、当連結会計年度における売上高は98,844百万円（前連結会計年度比2.5%減）、営業利益30,157百万円（前連結会計年度比6.4%増）、経常利益30,202百万円（前連結会計年度比5.5%増）、親会社株主に帰属する当期純利益16,369百万円（前連結会計年度比9.8%減）となりました。

以 上